



Press release

2017年9月19日

アクサ生命、日本初^{※1}の新商品『アクサの「一生保障」の医療保険 スマート・ケア』の動画広告をスタート

アクサ生命保険株式会社(東京都港区、代表執行役社長 兼 CEO:ニック・レーン)は、9月19日より販売を開始する『アクサの「一生保障」の医療保険 スマート・ケア』[正式名称:医療治療保険(無解約払いもどし金型)]の動画広告を同日スタートします。

アクサ生命は、お客さまに健やかに過ごして頂き、万が一の際にはお客さまに寄り添い、最適な治療を受けて頂けるようサポートできる真の「パートナー」になるという使命を、この動画広告を通じて訴求していきます。

近年、医療技術の進歩に伴い、平均入院日数が短期化^{※2}する一方で、入院費用は高額化^{※3}しています。また白内障や大腸ポリープをはじめ、日帰り手術^{※4}を行う疾病は多数あり、手術全体における日帰り手術の割合は、実に手術全体の50%を占め、それに伴い通院患者数が増加^{※5}しています。『スマート・ケア』は入院前後の通院に加えて、生命保険業界で初めて^{※6}日帰り手術後の通院を保障した医療保険です。

テレビCMを含む動画広告では、変化する医療環境に対応し、通院治療の保障に手厚い次世代の保険ソリューションをご提供する『スマート・ケア』の商品性と、本商品のコンセプトである「お客さまに安心して日々の生活をお過ごしいただけるようにサポートすること」をコミカルでヒューマンなトーンでお伝えしています。

またCMには、このたび日本における、アクサ3社のブランドアンバサダーに就任した、岡田将生さんを起用しています。

じたいとめお
70年代のフォークスタイルに身を包んだ男性、時代止男。フォークギターを片手に話す言葉はすべて時代遅れ。大腸ポリープの診断を受けるものの、医療の進歩で全手術の半分が日帰り手術で、入院する必要がなく、「その後、通院治療なんですよ。」という医師の言葉に「ナヌツ?入院ナシオ?」と驚きを隠せない。自分の入っていた医療保険で通院治療が保障されていたか思い出せず、落ち込んでいると妻が「大丈夫よ。」と優しく肩をたたき、My アクサ(契約内容ウェブ)で調べてみると、「通院治療」が保障されているということがわかり、「やったぜ、ベイビー!」と「ハッスル」する夫。

「医療の進歩に対応したアクサの保険に入っていたことで、彼は気がついたのです。」岡田さんの言葉をきっかけにトレンドの大切さに気づかされる夫。「よーし、僕もナウイのやるぞー!」最新の音楽に目覚め、今まで持っていたギターもアコースティック・ギターからエレキ・ギターに変わり、ついには最新の衣装に身を包み、現代的なバンドを組んでライブを開くまでに。盛り上がる観客達に「乗り遅れるなー!!」とエールを送る。「アクサのスマート・ケアは日本初、日帰り手術後の通院まで保障。」という岡田さんのナレーション。医師の言葉で新しいトレンドに気づかされ、スマート・ケアによって、入院する必要がなく、滞りなく人生を進み続けることができた夫はますますイキイキと演奏を続ける。

**岡田 将生(おかだ まさき)さんプロフィール**

1989年8月15日 東京都生まれ。スターダストプロモーション所属。2009年に初主演映画「ホノカアボーイ」などで第33回日本アカデミー賞新人俳優賞ほか、その年に公開された映画で国内映画賞を多数受賞。主な映画出演作に「重力ピエロ」「告白」「悪人」「プリンセス・トヨトミ」「アントキノイノチ」「宇宙兄弟」「潔く柔く」「想いのこし」「銀魂」「ジョジョの奇妙な冒険」「伊藤くん A to E」など。

年齢性別問わず、多くの支持を得ている期待の俳優。

企画・制作

広告代理店

クリエイティブ・ディレクター

シニア・アート・ディレクター

エージェンシー・プロデューサー

ビーコン コミュニケーションズ株式会社

五十嵐 剛人

四方 祐吉

木村 梢

プロダクションスタッフ

プロダクション・チーフ・プロデューサー

プロダクション・プロデューサー

プロダクション・プロデューサー

プロダクション・マネージャー

演出監督

カメラマン

ライティング

美術

スタイリスト

ヘア・メイク

キャスティング

コーディネーター

デジタル・イメージング・テクニシャン

サウンド・ミックス

オン／オフ・エディット

音楽

吉田 隆宏 株式会社 AOI Pro

平間 晋 株式会社 AOI Pro

酒井 康輔 株式会社 AOI Pro

松重 涼子 株式会社 AOI Pro

平井 邦彦

狩野 毅

栗本 淳平

相馬 直樹

柚木 一樹

川村 寛蔵

米沢 桂子

神長 朋文

高須賀 亮之

野村 弘

尾形 美保

田畑 英二

※1 生命保険業界において、「病気やケガ全般の外来手術後の通院」を保障する医療保険として日本初。(主契約Ⅰ型・Ⅱ型の場合) 2017年7月アクサ生命調べ。

※2 厚生労働省「平成2～平成26患者調査」より。平均在院日数が平成2年の44.9日から平成26年の31.9日へと約29%減少。

※3 厚生労働省「平成13～平成27医療費の動向調査」より。入院1日あたりの医療費が平成13年の24,100円から平成27年の35,000円へと約45%増加。

※4 入院を伴わない「外来手術」

※5 厚生労働省「平成8～平成26年患者調査」より。入院前通院が平成8年の84万人から平成26年の109万人へと約30%増加。退院後通院が平成8年の90万人から平成26年の108万人へと約20%増加。

※6 「病気やケガ全般の外来手術後の通院」を保障する医療保険として業界初。(主契約Ⅰ型・Ⅱ型の場合) 2017年7月アクサ生命調べ。

アクサ生命について

アクサ生命はAXAのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。AXAが世界で培ってきた知識と経験を活かし、237万の個人、2,200の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2016年度には、2,522億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXAグループについて

AXAは世界64ヶ国で16万5,000人の従業員を擁し、1億700万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2016年度通期の売上は1,002億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は57億ユーロ、2016年12月31日時点における運用資産総額は1兆4,290億ユーロにのぼります。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>